

令和3年第7回大山町議会定例会一般質問

令和3年9月15日・16日

通告順	議席番号	氏名	質問事項
1	11	杉谷 洋一	1. 本町の学校教育について 2. 本町の防災対策について
2	6	池田 幸恵	1. 誰もが住みやすい町へ
3	5	森本 貴之	1. 持続可能な財政運営と財政計画について 2. 本町におけるスポーツ振興の可能性について
4	7	門脇 輝明	1. 新型コロナウイルス感染症対策について 2. ごみステーションについて
5	2	西本 憲人	1. 自主組織の今後の方向性は 2. 地域起こし協力隊（研究員）の今後
6	13	吉原 美智恵	1. 大山町の子ども教育は 2. 大山町の観光戦略を問う
7	15	野口 俊明	1. 町民の健康をどう守る
8	3	豊 哲也	1. 定住促進住宅整備事業について 2. 農地の担い手問題について
9	4	島田 一恵	1. 防災行政無線について
10	1	小谷 英介	1. 「英語教育のまち大山町」構想の方向性と内容について 2. 本町の習い事環境の充実施策について
11	10	大森 正治	1. コロナ対策の強化を 2. 西部広域ごみ処理「基本構想」による今後は
12	12	近藤 大介	1. スポーツ少年団への活動支援について 2. アフターコロナの移住促進施策は 3. 中山地区に、子育て世帯向けの賃貸住宅を
13	8	大原 広巳	1. ひきこもり対策について 2. 農地保全対策について 3. 防災対について
14	14	岡田 聰	1. 今後の財政運営の基本を問う 2. 農業施策は

令和3年8月26日

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号11番 大山町議会議員

杉谷 洋一



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1.本町の学校教育について</p> <p>学校は、これまでの画一的な授業ではなく、新しい社会を力強く生きていくために、一人ひとりの個性や創造性などを伸ばすための教育が大切と考える。</p> <p>それには、大山から日本海までの素晴らしい自然環境を活かし、子どもたちの豊かな心を育み「生きる力」を見つけるための体験活動や大山の恵みによる豊かな農林水産の体験学習、また、ふるさとの良さを子どもたちに伝える学習をすることが重要である。それにより、自立心や連帯感・やさしさなどが育ち、創造力が豊かで、たくましく思いやりがある子どもたちを育むことができると考える。</p> <p>①学力向上の取り組みは。</p> <p>②不登校・いじめ・荒れた児童・生徒の対応は。</p> <p>③学校の非常勤職員は。</p> <p>④防災訓練は。</p> <p>⑤コロナ感染対策について、特に教職員のワクチン接種は。</p> <p>⑥教員の仕事量の把握は。</p>	<p>教育長 町長</p>
<p>2. 本町の防災対策について</p> <p>近年は異常気象による豪雨、風水害、土砂災害など、想定外の災害が全国いたるところで発生し、毎年、各地で甚大な被害がでている。</p> <p>町民の生命と財産を守るため、安全と防災は喫緊の課題であり、災害の種類による防災や自分の命は自分で守る防災意識の向上など、町としてキメ細かな対策が求められている。</p> <p>①避難所開設は。</p> <p>②集落防災の組織率は。</p> <p>③備蓄品の使用状況は。</p> <p>④集落での防災訓練は。</p> <p>⑤防災無線の活用方法は。</p>	<p>町長</p>



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。 —

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号 6番 大山町議会議員

池田 幸恵



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間

50分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 誰もが住みやすい町へ</p> <p>3月定例議会で同じ一般質問をしました。町長答弁は、「思いやりを持ち対応する」でした。点字ブロックも整備されSDGsの第10項目目にも掲げられた「人や国の不平等をなくそう」に近づけたのではないかと感じていました。</p> <p>しかしマイナンバーカードの発行手続き時において障害を持つ方への配慮の欠ける対応があり、保護者の方から「窓口に来た本人が、書類を読み取れない状態で発行手続きを行った」と相談がありました。</p> <p>そこで以下のことを問います。</p> <p>① 窓口対応における弱視などソフト面の支援を必要とされる人の環境整備はどのようにされているのか。また、災害時の避難所ではどのように環境整備されているのか。</p> <p>② 意思表示をサポートするコミュニケーションボードを導入しないか。</p> <p>③ 緊急時の情報発信については、避難所の開設や閉鎖、熱中症対策などはSNSでも発信はされています。しかし、大雨による学校の登校遅延や獣の目撃情報など家を出てしまったら防災無線の情報が得られないこともあります。</p> <p>住みやすい町へとつなげるためにSNSでさらに細やかな情報伝達をする考えはないか。</p>	町長



(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号 5番 大山町議会議員 森本 貴之

**一 般 質 問 通 告 書**

次のとおり通告します。

(質問予定時間

50 分)


質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 持続可能な財政運営と財政計画について</p> <p>決算は次年度へ向けた大切なスタートであると考えます。本町の現状や課題を捉え、より住民福祉の増進に資する持続可能な財政運営と将来を見据えた財政計画をどのように考えておられるのか質問いたします。</p> <p>① 竹口町長就任1期目から令和2年度決算までにおける自主財源比率の年度毎の推移は。また、今後の自主財源比率の目標数値とその根拠は。</p> <p>② 令和2年度末の基金現在高は昨年度末に比べ増加している。主に、一般会計で管理している基金において、今後の計画的運用をどのように進めるのか。また運用における課題は。</p> <p>③ 第5次大山町行財政改革大綱の基本理念に掲げられている「一人ひとりが大切にされ活かされる協働のまちづくり～住民の視点に立った効率的かつ効果的で良質な住民サービスの提供～」をどのように考え、具現化していくのか。</p>	町長
<p>2. 本町におけるスポーツ振興の可能性について</p> <p>スポーツは競技性重視で厳しい環境に限られているものではありません。スポーツ庁「第2期スポーツ基本計画」では、スポーツとは「身体を動かすという人間の本源的な欲求に応え、精神的充足をもたらすもの」と定義されています。本町におけるスポーツ振興とその可能性について質問いたします。</p> <p>① 本町における子どもの体力向上においてスポーツ教育への取り組みの現状と今後の課題や発展性をどのように考えているか。</p> <p>② 本町におけるスポーツライフの促進に資する施策を。例えば、ローラースポーツを幅広く楽しめるような環境整備として、スケートパークの整備を検討できないか。</p>	町長 教育長

(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。




大山町議会議長 米本隆記様

議席番号 7番 大山町議会議員 門脇輝明 

一般質問通告書

次のとおり通告します。(質問予定時間 50分)

質問事項と要旨	質問の相手
<p>1 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>新型コロナウイルス感染症の発生が初めて報じられてから1年半が過ぎました。この間、本町においては三密の回避やワクチン接種の推進などの感染防止対策と経済対策でその影響を可能な限り小さくしようと取り組まれてきました。</p> <p>現在、デルタ株を中心とした第5波が押し寄せています。</p> <p>ご承知のとおり、デルタ株は従来型と比べて感染力が強く、高齢者に対するワクチン接種の進捗と相まって、50歳代以下の層に感染が広がり、第4波までを大きく超える感染者数となっています。</p> <p>これに伴って、医療がひっ迫し、全国で数万人の方が不安を抱えながら、自宅療養を余儀なくされていると連日報道されているところです。</p> <p>幸いなことに、本町では関係者の努力と住民の協力により大きな流行には至っていませんが、いつ大きな波が来てもおかしくはないと心配するところです。</p> <p>そこで、町民の生命を守るための防波堤で感染防止対策等について、現状を確認したいと思います。</p> <p>1点目。感染拡大の防止には、まず予防と早期発見です。個人でできる予防については、三密の回避や手指消毒など既に耳にタコができるほど連日アナウンスがされていますが、一方で多数の人が出入りする公共施設や民間施設での対策はどのようにとられているのか、次の事項について把握しておられる現状を伺います。</p> <p>① 公共施設（学校、保育所を含む。）数と非接触型体温計を常時活用している施設数</p> <p>② 民間施設（小売、飲食業等。）数と非接触型体温計を常時活用している施設数</p> <p>③ 公共施設において37.5℃以上の発熱が表示されたことがあるか。また、その場合に各施設が対応する措置（接触物等の消毒、医療機関への受診勧奨等）は予め定めているか。</p> <p>2点目。町民が発熱等により、新型コロナ感染症の疑いを持った場合、町内の医療機関を受診しPCR検査等の対応は可能か。</p> <p>3点目。学校や保育所で感染者が発生した場合の措置について、先ごろ文部科学省から一定の基準が示されたところだが、本町における臨時休校（休所）、学年・学級閉鎖等の実施基準は該当施設に周知されているか。</p> <p>また、その場合の学習の補償手段は具体的に職員の共通認識として周知されているか。</p> <p>4点目。医療がひっ迫し、町民が自宅療養を余儀なくされた場合、症状の度合いを推し量る目安として注目されている、血液中の酸素濃度を測るパルスオキシメーターを保健所が貸し出すと報道されているが、万一不足した場合、町民への貸出が可能な町営診療所等の保有する機材の台数は把握しているか。</p>	<p>町長 教育長</p> <p></p>

(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質問事項と要旨	質問の相手
<p>2 ごみステーションについて</p> <p>ごみステーションは各集落に設置され、指定された日に家庭用ごみの収集が行われているところですが、各家庭からごみステーションまでの距離が集落によって相当の違いがあります。そこで、次の点について伺います。</p> <p>1点目。ごみステーションはどのような基準で設置されているのか。</p> <p>2点目。家庭からごみステーションまでの距離が、集落によって相当な違いがあるが、町は、この距離にどの程度の差があるのか把握しているか。</p> <p>3点目。状況によっては、ごみステーションの追加設置は可能か。</p>	町長

(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年8月31日

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号 番 大山町議会議員 西本 憲人 印



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 自主組織の今後の方向性は</p> <p>地域自主組織が設立され初めて約9年くらいになります。</p> <p>毎年最高300万円の活動費を使うことができる組織として町からの活動資金補助があります。</p> <p>この度、10地区全てのまちづくり団体が設立されたということもあり。現状各々の組織で地域課題を探して活動したり、交流事業を行っているが 今まで何度もまちづくりの方向性を確認したが、とくに明確な答えはない。</p> <p>今一度、まちづくりの今後のあり方について町長にききたい</p> <p>①まちづくりの今後の方向性は</p> <p>②収益事業をオススメと聞くが現在もオススメか</p> <p>③町長としての現在の評価は</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p data-bbox="236 241 1177 295">2. 地域起こし協力隊（研究員）の今後</p> <p data-bbox="197 452 916 551">① 今後募集の協力隊の活動テーマは ② 来年度以降の協力隊の募集の計画はあるか</p>	町長

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

大山町議会議長 米本隆記様

議席番号 13 番 大山町議会議員 吉原 美智恵 印



一般質問通告書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質問事項と要旨	質問の相手
<p>1. 大山町の子ども教育は</p> <p>大山町の子ども教育は、保・小・中連携のもと、学校・家庭・地域の連携、協働により、教育力の向上を目指してきたと認識している。</p> <p>そういう中、学校指導要領が改定され、現場は勉強する内容が増え、教育環境の整備も大きな課題となっている。</p> <p>小学校での一番の特徴は「主体的・対話的で深い学び」を目指すことで、自分の頭で考え、生きていく力をつけようということのようだ。</p> <p>また、英語の授業体制も大きく変わり、算数ではプログラミングの基礎を学ぶということも始まっており、教員の負担感は増大するばかりである。</p> <p>以上の状況をふまえ、次の点について問う。</p> <p>(1) 学校を支える基盤づくりは</p> <p>(2) 教員の負担軽減策は</p> <p>(3) ギガスクールの現状と課題は</p> <p>(4) コミュニティスクールの体制づくりは</p> <p>(5) 円滑な学級運営を支える人権学習の推進は</p>	<p>教育長</p> <p>町長</p>
<p>2. 大山町の観光戦略を問う</p> <p>先般、大山町観光戦略が策定された。</p> <p>その戦略とは、大山の資源を活かした、アクティビティが楽しめる、持続可能な観光地域づくりということに集約される。</p> <p>そして、大山観光が目指す姿として、安心安全で、ファミリーも利用しやすいアウトドアフレンドリーな観光地域とうたわれている。</p> <p>(1) これから実現、実行へ向けて、具体的にどのように進んでいくのか</p> <p>(2) 大山観光局、各大山町観光協会支部と、どのように連携し、町内観光を構築していくのか</p> <p>(3) アクティビティやサイクリングロードも良いが、大山町には貴重な歴史遺産や有名な花の名所もある。マイカーや、観光タクシーなどで周遊したり、近場で地元を見直すきっかけにもなる。</p> <p>「マイクロツーリズム」が、新型コロナウイルス禍の中注目されている。</p> <p>地域活性化につながる新しい観光の形として考えてみてはどうか</p>	<p>町長</p>



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。
 質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年9月1日

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号15番 大山町議会議員 野口俊明



一般質問通告書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 40分)

質問事項と要旨	質問の相手
<p>1. 町民の健康をどう守る</p> <p>日本人の平均寿命は、男性が81.64才、女性が87.74才で、男性は9年連続、女性は8年連続で延びていて、女性は世界1位、男性はトップクラスである。</p> <p>健康寿命は、日本人の平均は74.1才、男性が72.14才、女性が74.79才というWHO 2021年の発表であるが、我が町は、この数字にあぐらをかいていては、だめだと思っ危惧している事がある。なぜかという点。</p> <p>大山町の健康づくり推進事業の健康診査関係等、人間ドック、脳ドック、各種がん検診等において、受診者が年々減少している事実がある。健康や医療に関する費用は、家庭でも、町や国でも年々延びている。</p> <p>① 町民の健康寿命を延ばす為に低下している特定健診、健康審査、後期高齢者健診、人間ドック、脳ドック、各種がん検診について受診者対策をそれぞれどのように考えているのか伺う。</p> <p>② 又、健康づくり推進協議会の開催について委員の出席率が年々悪くなっているか住民の意識低下や受診率低下に関係しているのでは無いのか見解を</p> <p>③ 人間ドック、脳脳ドックの受診年齢を上げる事を考えて見てはどうか。</p> <p>④ わが町は町民の健康寿命は何才なのか、町長に考え等を伺う</p>	<p>町長</p>



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年9月 1日

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号 3番 大山町議会議員

豊 哲也



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>① 定住促進住宅整備事業について</p> <p>大山口エリアで計画されている定住促進住宅整備事業の用地取得について、情報不足、民業圧迫の懸念、定住促進事業エリアの優先度の点から以下の質問をする。</p> <p>1.今回取得予定の土地の概要について、地目や評価額など詳しく情報提示を</p> <p>2.土地取得、建物建築以外に道路整備や登記費用など今後必要となる費用はあるか</p> <p>3.建物の建築予定の概要と賃料や入居の条件など決まっているか</p> <p>4.今回の計画される物件が一般的な物件と比べて市場の中で有利だと思われる点は、補助金の活用などどういったことを想定していて、そのことが民業圧迫につながる懸念はないか</p> <p>5.同計画または類するものを中長期で本町の他のエリアでも検討しないか</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>② 農地の担い手問題について</p> <p>本町は良質で広い農地に恵まれた、県下でも有数の農業町である。しかし、近年、農地の担い手不足が問題となっており、特に稲作は収益性が現状低く、新規就農者の参入が難しくなっていることから以下の質問をする。</p> <p>1.ブロッコリーやスイートコーンなど畑地での作物が現状、稲作よりも収益性が高いが、本町全体で中長期での畑地転用などの計画はあるか</p> <p>2.無農薬や減農薬栽培が市場でもニーズが増えてきており、そうした農法で農業したいと考える新規就農者も増えてきているかと思われるが、そうした傾向に合わせてエリアの計画など立てているか</p> <p>3.中山間地での稲作は気温により収量も比較的少なくなり、あぜの管理などが大変だが、その分、比較的美味しい米が取れる傾向にある。また無農薬などの米も同様に手間はかかるが、市場価値の高いものがとれる。こうした中で、高単価での販売が必要不可欠になってくるが、そうしたブランディングなどの販売支援は現在本町で行っているか</p> <p>4.UターンIターンでの新規就農者への取り組みとその成果は</p> <p>5.稲作含む農業で経営者としての担い手以外にも、繁忙期の労働者不足も年を経るごとに問題が大きくなっていくと思われるが、今取り組んでいる企画課の「だいせんスキマ時間プロジェクト」の現状は</p>	町長

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年9月1日

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号 4 番 大山町議会議員 島田一恵 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 答弁も含んだ時間で50分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p style="text-align: center;">1. 防災行政無線について</p> <p>町長が所信表明で言われた通り、大山町だけではなく、日本で一番の課題は人口減少です。出生率を上げることも考慮しつつ、今ある住民の皆様の命を守ることが一番しなくてはならないことだと考えます。</p> <p>よって、防災行政無線について伺います。</p> <p>① 防災行政無線でのまちづくりや各種団体の放送は利用できないか。</p> <p>② 学校下校時間に防災行政無線で通学路見守りの呼びかけはできないか。</p> <p>③ 子供向けの分かりやすい放送マニュアルはあるのか。</p> <p>④ 防災行政無線は町内全域で点検を定期的に行われているか。</p> <p>⑤ 防災行政無線の放送内容は SNS でも届くが、R2 年度以降からの登録者は増えているか。</p> <p>LINEや大山チャンネル文字放送、大山町HPを一律で掲載する非常時に文字情報が遅れていますが聴覚障害がある方への対応はどのようなのか。</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年9月1日

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号 1番 大山町議会議員 小谷 英介 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間

50分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 「英語教育のまち大山町」構想の方向性と内容について</p> <p>1) 子どもへの英語教育の必要性・重要性についてどのように考えているか。</p> <p>2) 本町における英語教育の特色は。</p> <p>3) 本町の小学校・中学校における英語教育において、成果がでている点と、課題として感じている点はなにか。ひとつの指標として、英検の受験状況と合格状況はどうなっているか。</p> <p>4) 町長の所信表明にある「英語教育のまち大山町」「子どもから高齢者まで、幅広く英語が学べる環境づくり」を進めるため、どのような施策を考えているか。</p> <p>5) 参考までに、ある自治体では、英語に特化した町づくりで成果を収め、転入者も増えている。ふるさと納税の寄付金を原資に、多数のフィリピン人教師を雇用し、1クラスに2名のフィリピン人講師を配置した授業を実施するなどユニークな取り組みをしている。以下、この自治体の首長のコメントを一部紹介する。「現在、町内の全ての公立小中学校（全7校）で1年次から英会話に特化した授業（正式には“外国語活動”）を週3コマ（1コマ45分間）行っています。」「最大のポイントは、〇〇町の小中学校に入れば貧富の差を問わず、誰もが無料で高水準の英会話を学ぶことができるということです」</p> <p>「今後は英語教育を柱に、〇〇町に行けば英語がしゃべれる、グローバルに活躍できる人になれるといったイメージを定着させることで、町のブランド価値を上げていきたいと考えています」とコメントしている。例えば、このような方向性の事業について、本町での取り組みの可能性をどう考えるか。</p> <p>※2018年10月24日 ダイヤモンドオンライン誌より一部抜粋</p>	<p>町長 教育長</p>



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>2. 本町の習い事環境の充実施策について</p> <p>1) 本町には「習い事の選択肢が少ない」または「送迎の問題や、金銭的な事情で現実的に選べる選択肢がない」という保護者の声は多く、その理由で本町への移住をためらう世帯もあると聞く。町内の事業者とも連携するなど民業圧迫にならないような工夫を検討しながら、町営の習いごと教室を学校の敷地内、あるいは近隣の場所で開講するという案の可能性についてどう考えるか。(注：ここでいう「習い事」とは、学習塾に限定せず、英会話、プログラミング、絵画など、保護者からニーズのありそうなものも可能性として含む)</p> <p>2) 別の案として、習い事クーポンという案がある。本町の子どもたちが、町が認定する習い事に通う場合にその月会費を補助するというもの。習い事の選択肢が少ない現状ではあるが、本事業を実施することで、事業者の進出、新規開業を促し、習い事の選択肢を増やす効果も期待できる。既存事業者も事業の対象にできるので民業圧迫にはならない。このような取り組みの可能性をどう考えるか。</p>	町長

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年9月1日

大山町議会議員 米本隆記 様

議席番号 10 番 大山町議会議員

大森正治



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. コロナ対策の強化を</p> <p>コロナ禍2年目の今年、ワクチン接種が進み新型コロナウイルス感染症の抑え込みが期待されたが、感染力の強いデルタ株への置き換わり、東京オリ・パラの強行開催による国民への誤ったメッセージなどによって、この7・8月、全国で感染爆発が起きている。全国の新規感染者数は、1日1万人以上が常態化し、重症者数も過去最多を連続更新している。緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の対象地域は、7割の33都道府県に広がっている。県内では20人、30人と二桁の感染者数が続いている。町内でも、感染者が複数発生した。</p> <p>この状況を受けて、コロナ対策として、まず感染拡大を防止する対策が急がれる。ワクチン接種を受けていない若年層への感染が広がっており、特に、学校や保育所、放課後児童クラブでの集団感染に留意する必要がある。</p> <p>また、町内の経済対策は昨年にも増して必要となっている。</p> <p>宿泊・飲食業者は相変わらず厳しい経営を強いられているようだ。とりわけ、大山をはじめとする宿泊業者は、かきいれどきの夏休み期間に町内の運動施設などが使用できなくなったために、合宿キャンセルが相次ぎ、大きな打撃を受けていると聞く。</p> <p>そして、コメ農家にとっても厳しい収穫の秋を迎えようとしている。コロナ禍の長期化でコメの需要がさらに減り、今年の生産者米価は1俵60kg9000円台とも言われ大暴落が危惧されている。</p> <p>そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 町内での感染防止のために、希望する町民に「いつでも、誰でも、何度でも」の立場で、PCR検査か抗原検査ができるようにすること、また、感染拡大が懸念される学校、保育所、児童クラブでの検査についてどのように考えているか。</p> <p>(2) 町内の宿泊業者は、7・8月の感染拡大による町内運動施設などの使用禁止によって、各種合宿がキャンセルされたという。その実情はどのようなであったか。また、その損害に対して補償をすべきではないか。</p> <p>(3) コロナ禍の影響を受け、2年続きでこの秋も米価の暴落が危惧されているが、コメ農家に対する何らかの支援ができないか。</p>	<p>町長 教育長</p>



(注) 的確な答弁がえられるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>2. 西部広域ごみ処理「基本構想」による今後は</p> <p>パブリックコメントを受けて、西部広域の「一般廃棄物処理施設整備基本構想」が示された。</p> <p>しかし、様々な意見がパブリックコメントにはあったものの、基本構想には反映されず、聞き置くだけという印象は免れない。</p> <p>また、先の通常国会で「プラスチック資源循環促進法」が全会一致で可決され、来年4月から実施されるにもかかわらず、その内容を踏まえたものになっていない。同法は、廃プラスチックの削減やリサイクルの促進を積極的に進めることを主旨としており、小泉環境相は「今後、熱回収をリサイクルと呼ばない」と強調している。また、交付金要件も見直される。交付金を上乘せして広域化・大型化を勧め、熱回収を誘導してきた政府が、大きく方向転換をしたのである。それにもかかわらず、硬質プラスチック焼却による「ごみ発電」を柱としており、この「基本構想」は適正と言えるのかはなはだ疑問である。</p> <p>また、処理施設の用地選定にあたっては、12月末までに候補地を抽出対象市町村（大山町も）から提出するようになっている。</p> <p>そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) ごみ処理の広域化はごみの減量化につながると考えるか。</p> <p>(2) 基本構想通りの広域化にした場合、ごみの減量化、資源化の視点からプラスチックの分別や事業所系ごみの削減計画はどうすべきと考えているか。</p> <p>(3) 用地選定にあたって、大山町内の候補地はどのようにして決める考えか。</p>	町長

(注) 的確な答弁がえられるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。
 質問の相手は、町長、教育長、農業委員長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年9月2日

大山町議会議長 米本 隆記 様

13番 大山町議会議員 近藤 大介 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. スポーツ少年団への活動支援について</p> <p>青少年の健全育成にスポーツは欠かせないが、本町において、少子化が進む中、小学校区で単独のスポ少活動が困難になるなど、青少年がスポーツに親しむ環境が不十分ではないかと懸念される。</p> <p>1) 本町の小学生のスポ少加入の状況はどうなっているか。5～6年生でスポ少やその他のスポーツクラブの活動に参加していない児童数の割合、その推移はどうなっているか。</p> <p>2) スポ少活動の現状と課題について、どのように認識しているか。</p> <p>3) 団員数減少により、必要な用具の購入もままならない団もあると聞く。活動支援のための補助金を拡充すべきではないか。</p> <p>4) 校区を越えた合同チーム活動が常態化しているが、保護者の送迎が難しい児童はスポ少に入団できないのではないかと。送迎の支援をすることはできないか。</p> <p>5) 総合型地域スポーツクラブの制度をさらに活用することで、スポーツ指導者の確保を図り、スポ少活動を支援し、青少年をはじめ全ての町民がスポーツに親しめる機会拡充を図っていく考えはないか。</p>	<p>町長 教育長</p>
<p>2. アフターコロナの移住促進施策は</p> <p>政府は今後、東京の企業に勤めたまま地方に移り住む「転職なき移住」を推進することである。コロナ禍が落ち着いた際には、地方移住の動きもさらに増えていくと予測される。</p> <p>1) アフターコロナを見据えた本町の移住定住策の現状は。</p> <p>2) 空家の利活用をさらに促進する必要があると考えるが、空家バンクへの登録を増やすための取組みについてどのように考えているか。</p> <p>3) 移住希望者への情報発信、相談体制の拡充、空家の掘り起こし、円滑な移住のための移住先集落との連携など、今後、受け入れ態勢の拡充が必要と考えるがどうか。</p> <p>4) サテライトオフィスやコワーキングスペースなど、地方創生テレワーク交付金を活用した事業の計画は。</p>	<p>町長</p>



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>3. 中山地区に、子育て世帯向けの賃貸住宅を</p> <p>中山中学校区は、少子化が進む本町において、特にその傾向が著しい。早急に対策を講じるべきである。</p> <p>1) 中山中学校区の、この10年の出生数や児童数の推移はどうなっているか。現状認識や今後の施策についての考えは。</p> <p>2) 早急に、子育て世帯を対象とする、安価で良好な賃貸住宅の整備が必要である。事業に着手する考えはないか。</p>	町 長

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年9月2日

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号8番 大山町議会議員 大原 広巳



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. ひきこもり対策について</p> <p>①コロナ禍で相談件数の推移はどうなっているか。また多い相談内容は。</p> <p>②当面、今の状況が続くと思われるが、今後の対策は。広報をはじめ、平常時と違う対策は。</p> <p>③保育園・小学校・中学校などで不登校・いじめ・虐待など、コロナ禍の影響で増えていないか。</p>	町 長 教育長
<p>2. 農地保全対策について</p> <p>①西洋タンポポを始め、最近また外来植物が増えている。現在の状況と対策は。町で除草剤の補助などを考えてみないか。農家だけの問題ではないと思うが。</p> <p>②最近、ヒエが水田を中心に目立ってきた。温暖化と農家の高齢化で除草対策が不十分になってきている。ドローンなどを活用した防除対策を全町内にできないか。今後、害虫対策にも必要になると思うが(ウンカなど)。</p> <p>③昨年の自走式草刈り機補助は大変好評だったが、今後はどうか。追加の問い合わせはないか。また、大型特殊免許(農耕車限定)取得補助はどうか。</p>	町 長
<p>3. 防災対策について</p> <p>①今夏の大雨災害時は、避難場所が大山町人権交流センターだけだったが、コロナ禍の中でこれで良いか。</p> <p>②各自治会の防災訓練が始まるが、コロナ禍で縮小延期が予想される。全戸に対しての広報の予定はないか。</p> <p>③本所、支所など浸水による予備電源が失われた時の対応は。</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

令和3年9月1日

大山町議会議長 米本 隆記 様

議席番号 14 番 大山町議会議員 岡田 聰 印



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1、今後の財政運営の基本を問う</p> <p>令和2年度決算が上程された。新型コロナウイルス感染拡大による税収減の懸念や地方交付税減少が予想される一方、社会保障費の増大や経常経費の増加は避けられない状況が予想された。結果は、合併後最大規模となり、歳入 138 億 8033 万円に対し歳出 133 億 8082 万円となり、翌年度繰り越し財源を除いた収支は 3 億 8069 万円の黒字となっている。新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金や特別定額給付金事業補助金の増額などが要因である。</p> <p>基金は 58 億 9142 万円、公債費は 95 億 2855 万円となっている。</p> <p>町長の総括(評価)はどうか。</p> <p>黒字決算であり、実質公債費比率は-0.4の 10.5、公債費負担比率は-0.8の 16.1 と低く問題ないが、経常収支比率のみが-0.5の 92.4%とかなり高い。県内の自治体との比較はどうか。また、全国平均との比較はどうか。財政運営が硬直化されると言われる 80%をはるかに超えているが、認識はどうか。住民サービスなどに将来影響が出るようなことがあってはならないと考えるがどうか</p> <p>今後の財政運営での基本的な方針や留意点はどうか。</p>	町長
<p>2、農業施策は</p> <p>本町の基幹産業である農業を持続・発展させるためには、効率化並びに所得向上が必要である。</p> <p>(1) 農家戸数の推移はどうか。専業、兼業農家数など。</p> <p>(2) 効率化や所得向上の施策は。</p> <p>(3) 後継者不足解消の秘策は有るか。</p> <p>(4) 特産品開発の施策は。</p> <p>(5) 美しい田園風景・農地を守っていくには、小規模農家や兼業農家の果たす役割が大きい。何らかの助成施策が必要と考えるがどうか。</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。